

生々流転 Takeshi Kawashima is constantly in a transformation.

秋冬春テーマ展

川島猛 フォルムの誕生

会期

2023.12.2 - 2024.5.4

開館日 毎週火曜日、木曜日、土曜日

開館時間 10:00 - 16:00

※年末年始の期間(12.29-2024.1.3)は事前予約が必要

◇一般入館料 1,000円(高校生以下は無料)

◇ドリームフレンズ会員は無料、同伴者1名に限り500円

★12月2日(土)、9日(土)は、川島猛が美術館にいます。



Takeshi Kawashima
Art Factory
Museum

川島猛アートファクトリー
ミュージアム

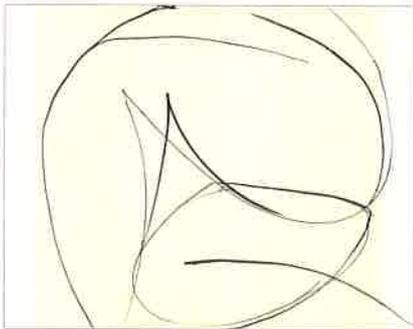
秋冬春テーマ展 概要 〈川島猛 フォルムの誕生〉

東京での苦節 10 年の歳月に別れを告げ、1963 年 ニューヨークにわたり、新時代を象徴するマンハッタンのビル街に飲み込まれ、川島猛は無心にキャンバスと向き合い、強く自我に目覚めていく場所となりました。

50 年以上に及んで、ニューヨークで制作を続けてきた川島猛には、人や環境のみならずあらゆる新しいマテリアルとの出会いがありました。このことは川島の制作において重要であり、多様な変化と増幅を繰り返す制作スタイルが確立されました。同時に、川島はひとつところに止まることなく、新たな展開を自らが導き出して

るのです。まったく新しい要素が唐突に画面上に出現するのではなく、過去の経験から発展的に形を変えて新たなステージへと移行し、そしていつしか風のように吹き抜けていくのです。

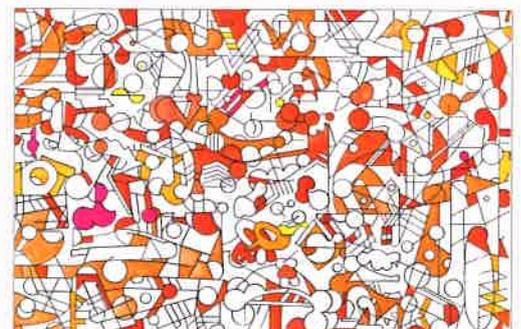
この展示では、長い制作活動のなかで共通するキーワード“フォルム”に注目し、〈東京時代〉、そしてニューヨーク時代の〈格子に配置されたフォルム〉、〈大気と風のフォルム Blue and White〉、〈心踊る情熱のフォルム Dream land〉、〈変幻自在な彼方への想い Kaleidoscope〉の時代とともに移り変わる作品群をご紹介します。



April '95 1995 オイル スティック 紙



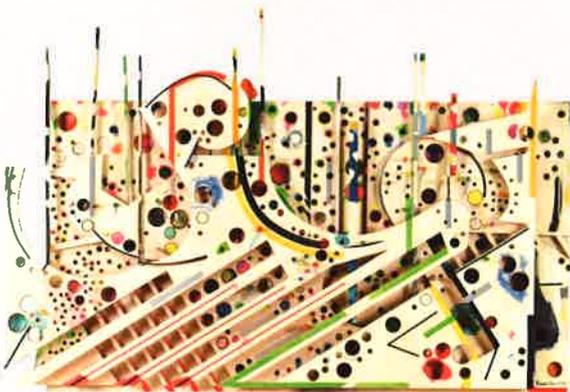
Drawings 1969-70s 水彩絵具 鉛筆 色鉛筆 インク 紙



Dreamland-Orange girls 1991 アクリル ビグメント キャンバス



N.Y. 1979-JT.30 1979 アクリル ビグメント 木 キャンバス



N.Y. 1983-JT.49 MANHATTAN-HANAZONO 1983 油彩 木 キャンバス



KALEIDOSCOPE 2004-05 ビグメント キャンバス



Love - White and Grey 1982-93 油彩、アクリル 木、キャンバス



彫刻の広場 「WHY BORN SQUARE」



公益財団法人 川島猛アートファクトリー
〒761-8001 香川県高松市亀水町 1411
TEL 087-802-6888
FAX 087-802-2689
<https://kawashima-af.com>



生々流転 Takeshi Kawashima is constantly in a transformation.